

参 考 資 料

1. 策定委員会の経過概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 地域住民協議会等の経過概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3. 住民アンケートの結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54
4. 仮設住宅入居者ヒアリングの結果・・・・・・・・・・・・ 58
5. パブリックコメントの結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63

1. 策定委員会の経過概要

(1) 検討体制

策定委員会委員及び事務局は以下のとおりです。

【東峰村復興計画策定委員会名簿】

所 属	役 職	氏 名
1. 九州大学 大学院 工学研究院	教授	三谷 泰浩（委員長）
2. 九州大学 大学院 工学研究院	教授	塚原 健一
3. 九州大学 大学院 農学研究院	教授	佐藤 宣子
4. 国（九州地方整備局）	環境調整官	西 保幸
5. 国（九州農政局）	地方参事官	鈴木 浩之
6. 国（九州森林管理局）	主席森林官	森永 敏朗
7. 福岡県（企画・地域振興部）	総合政策課長	田代 裕靖
8. "（県土整備部）	河川課参事	山本 英二
9. 東峰村議会	総務常任委員	柳瀬 弘光
10. 東峰村教育委員会	教育長代理	井上 光弘
11. 東峰村農業委員会	会長	伊藤 勝義
12. 東峰村区長会	会長	佐々木 茂季（副委員長）
13. 小石原地域住民協議会	会長	元永 彰一
14. 小石原鼓地域住民協議会	会長	井上 幸夫
15. 宝珠山地域住民協議会	会長	井上 康吉
16. 福井地域住民協議会	会長	樋口 俊臣
17. JA筑前あさくら	東峰支店長	佐々木 太加彰
18. 朝倉森林組合	職員	川村 英生
19. 東峰村商工会	指導員	梶原 信彦
20. 東峰村社会福祉協議会	会長	梶原 昌弘
21. 小石原焼陶器協同組合	理事長	柳瀬 眞一
22. 東峰村青年団	団長	早川 結理
23. 東峰村	副村長	岩橋 忠助

【オブザーバー】

所 属	役 職	氏 名
1. 福岡県商工部（商工政策課）	企画広報監	田中 徳也
2. " 農林水産部（農林水産政策課）	企画広報監	梶原 洋伸
3. " 建築都市部（建築都市総務課）	企画広報監	永山 慎治

【事務局】

所 属	氏 名	所 属	氏 名
企画政策課 課長	小林 純一	総務課 課長	眞田 秀樹
" 係長	梶原 孝司	" 課長補佐	樋口 修一
" 主任主事	森山 敦史		
" 主任主事	池田 啓譲		
" 主事	福島 彰隆		

(2) 策定委員会の開催経過

策定委員会の開催経過と各回における議事は以下のとおりです。

第1回 東峰村復興計画策定委員会

開催日：平成29年10月18日

内容：①委員会の進め方 ②計画の目的・位置づけ・期間等
③地域住民協議会のテーマ ④計画策定に向けた住民アンケートの趣旨

第2回 東峰村復興計画策定委員会

開催日：平成29年11月21日

内容：①第1回の振り返り ②第1回地域住民協議会から見てきた課題
③住民の意向把握状況について ④復興の目指す将来像案
⑤第2回地域住民協議会の開催概要

第3回 東峰村復興計画策定委員会

開催日：平成29年12月21日

内容：①第2回の振り返り ②第2回地域住民協議会の結果
③復興計画の骨子（案） ④第3回地域住民協議会の開催概要

第4回 東峰村復興計画策定委員会

開催日：平成30年2月21日

内容：①第3回の振り返り ②復興計画案について
③第3回地域住民協議会の開催に向けて

第5回 東峰村復興計画策定委員会

開催日：平成30年3月23日

内容：①第4回の振り返り ②復興計画案の構成について
③第3回地域住民協議会・パブリックコメントの結果について
④復興計画案について ⑤今後の進め方について



策定委員会の様子

2. 地域住民協議会等の経過概要

(1) 地域住民協議会の開催概要と結果のまとめ

■第1回地域住民協議会

1) 開催概要

○福井地域

日 時：平成29年10月20日(金)19:30～21:15

場 所：保健福祉センターいずみ館（ホール）

出席者数：68人



○宝珠山地域

日 時：平成29年10月23日(月)19:30～21:30

場 所：保健福祉センターいずみ館（ホール）

出席者数：81人



○小石原地域

日 時：平成29年10月25日(水)19:30～21:15

場 所：小石原公民館

出席者数：36人



○小石原鼓地域

日 時：平成29年10月27日(金)19:30～21:15

場 所：せせらぎ鼓

出席者数：33人



2) 当日のプログラム

テーマ：東峰村の現状と課題

1. 開会

2. 被災状況・復興計画策定の説明

被災状況の説明や復興計画策定について説明を行いました。

3. グループ討議

被害について「住まい・インフラ」「産業」「自然」の3つの分野ごとに意見を出し合いました

4. 発表

最後に、テーブルごとに、出た意見を発表しました。

5. 閉会



3) 意見のまとめ

全地域を通じた主要な意見は以下のとおりです。

○住まい、インフラに関する意見

- ・ 河川の改良も含めた復旧を早期に行ってほしい。
- ・ 橋や道路を復旧し、安全に通れる状態にしてほしい。
- ・ JRを復旧してほしい。
- ・ 安全な避難場所や避難ルートの確保が必要。
- ・ 被災した世帯が安全な住まいとして 帰る場所が必要。
- ・ 災害時の 電気・通信環境の改善が必要。
- ・ 砂防ダムを新設してほしい。

○しごと、農業、産業に関する意見

- ・ 農業用水路を復旧し、農業を再開したい。
- ・ 崩れた田んぼや、土砂の流入した 田んぼの復旧が必要。
- ・ 田んぼへ行く 道（農道）の復旧が必要。
- ・ 石垣を元に戻して欲しい。
- ・ 床上浸水などにより窯元の営業が1ヶ月程度休止した。
- ・ 災害の影響で窯元や飲食店に 訪れる人が減少している。

○自然、環境に関する意見

- ・ 林道の点検及び復旧が必要。
- ・ スギ、ヒノキだけでなく、混合林として 災害に強い森づくりを行いたい。
- ・ 土砂災害を防ぐため、しっかり 山の管理をする必要がある。
- ・ 治山事業を行い、土砂崩れの対策をする必要がある。

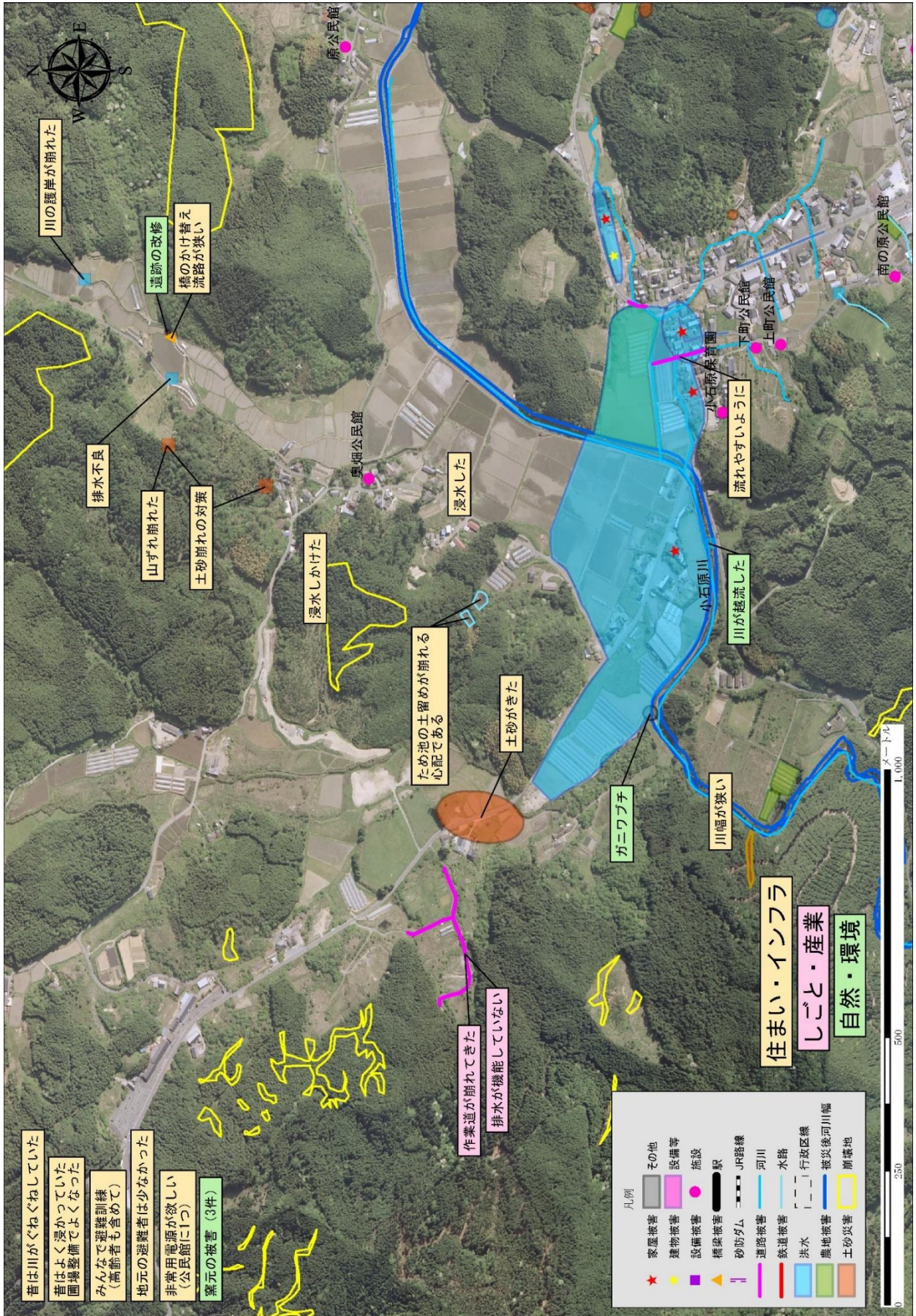
○その他の意見

- ・ 子どもたちが遊べる公園をつくってほしい。
- ・ 田んぼこそが東峰村の 美しい景観である。
- ・ 子育て世代も協議会に参加しやすいような時間設定。

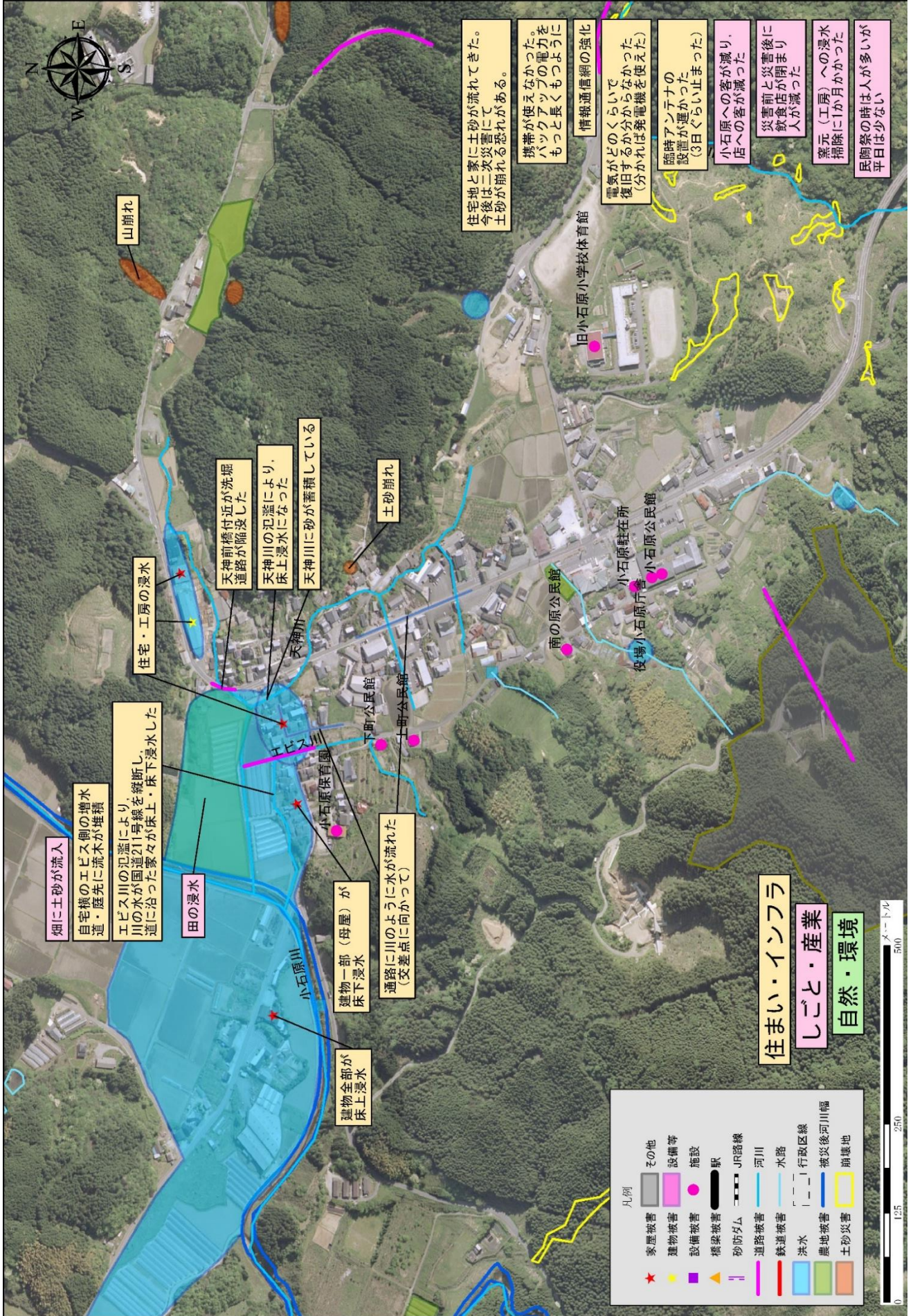
行政区毎の意見を地図上に整理すると以下のようになります。

※行政区毎の意見をまとめたマップは、九州大学三谷泰浩研究室より提供

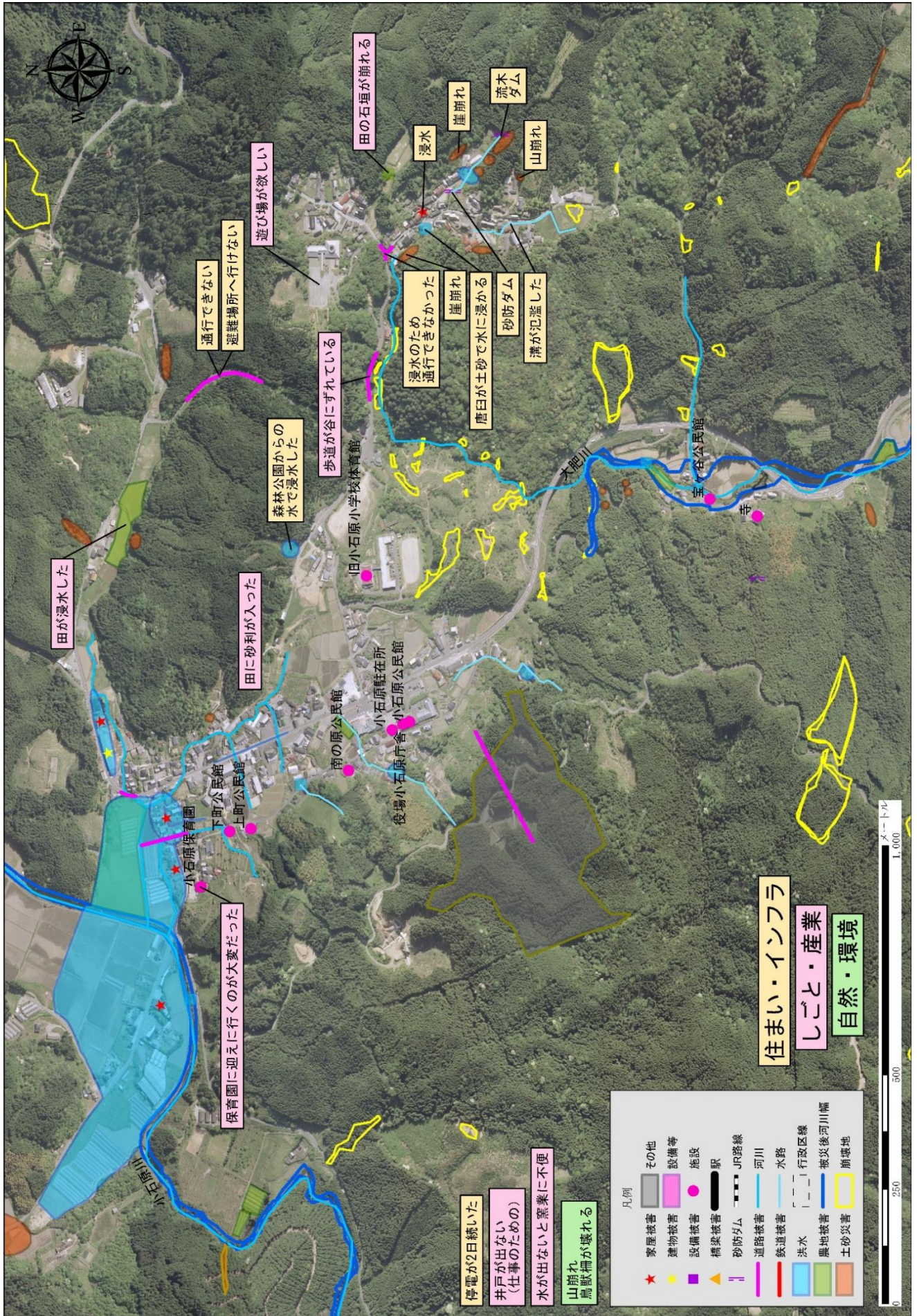
＜小石原地域＞ 【北区】



＜小石原地域＞【中央区】



<小石原地域>【南区1班】



＜小石原地域＞ 【南区2班】

